

人生のさまざまなシーンで、プリザーブドフラワーを

プレゼントしませんか？

イメージをおうかがいし、ご希望のものをお作りいたします。（全国発送可、3,000円～）

お誕生日のほか、新築や開店、退職のお祝いに。

お正月、成人式、バレンタイン、卒業式、入学式、  
母の日、父の日、お盆のお供え花、クリスマスなど、

季節ごとにさまざまなシーンでお花のプレゼントは大変喜ばれます。ウェディングのブーケや小物もご相談ください。

贈り物にプリザーブドフラワーを

趣味からプロ講師の道まで

プリザーブドフラワーの歩み

プリザーブドフラワーってどんなもの？

プリザーブドフラワーは保存状態が良ければ十数年も保存できます。生花に比べて軽いという特性から、花嫁の持つウェディングブーケに使われるようにもなりました。

2003年頃に日本でプリザーブドフラワーを作るための専用溶液が開発された後は、生産に携わるメーカーが一挙に増加しました。

美しい花を、そのままずっと保存したいというアイデアからドライフラワーが生まれ、長く親しまれましたが、1980年代頃から、プリザーブド技術に関して、いくつかの機関で研究が始まりました。

プリザーブドフラワーの歴史は新しく、誕生してからまだ35年ほどしかたっていません。日本では2000年頃から花屋さんなどで売られるようになりました。

「プリザーブ」（preserve）とは英語で“保存する”という意味です。プリザーブドフラワーとは、生花に特殊な技術を施して、長期保存ができるように加工した花のことです。

花の加工にはプリザーブド専用の溶液が使われます。プリザーブドにしたい生花を採取し、切り花が咲いた状態の時に、人体に無害の薬品や着色料に数日間浸して、脱色・着色し、乾燥加工して完成させます。

発色が良くしっとりとした感触があり、生花と、ドライフラワーの特徴を兼ね備え、生花にはできないデザインを生み出す可能性のある花材として各方面から注目されています。

「美しさが永遠に続くお花」をあなたの暮らしに

ミル・フローラでは「日本フラワーデザイナー協会」  
認定の講師が直接、初歩から指導します。

ご希望の方には、講師資格の取得に向けた上級レッスンも行っています。